

マスク生活のあと、久しぶりにマスクを外した顔を見て「少し老けたな」と思ったことはありませんか。体と同じで顔にもたくさんの筋肉があり、話すときには 72 種類の筋肉を、笑顔になるとときには 17 種類の筋肉を使うそうです。笑顔は元気のバロメーターであり、表情筋を鍛えるもっとも簡単な筋トレでもあります。

知っここ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【「もしも」のときの頼もしい制度が改正されます】

取引先の不測の事態は、できることなら避けて通りたいものです。しかしもしも多額の売掛金が回収できない状況になったら、事業継続は難しくなり、連鎖倒産という最悪の事態に陥るかもしれません。このような「も



もしも」のときの資金調達として「中小企業倒産防止共済」という制度があります。毎月 5000 円から 20 万円の範囲で積み立てを行い、現状では 800 万円（掛金の 40 倍で掛け止めも可）まで、積み立てることができます。またメリットとして、掛金は税法上、法人の場合は損金、個人の場合は必要経費に算入することができます。そして一番気になる「もしも」のときには、積み立てた掛金総額の 10 倍の範囲内（最高 8000 万円）で、回収が困難となった売掛金債権等の額以内の貸し付けが「無担保」「無保証人」で受けられます。ただし 2024 年 10 月 1 日以降については改正があり、一度解約して再度加入する

場合、解約後の 2 年間は掛金を損金または必要経費に算入することができなくなります。

意外に知らない 暦の話

来る 8 月 5 日は「は（8）しご（5）」の語呂合わせから「はしご車の日」。はしご車の製造を行う株式会社モリタホールディングスが制定しました。国内最長のはしご車のはしごが、何メートルあるかご存じですか？なんと長さ約 54 メートル、しかもその起伏角度はマイナス 10～75 度もあるのだとか。「はしごの角度がマイナス？」と驚かれた方もいるでしょう。実は斜め下方向にもはしごを伸ばすことができ、例えば水難事故などで、はしご車の位置よりも低い場所にいる人を救助することができるのだとか。他にも最新型のはしご車には誤作動による事故を防止するインターロック装置など数々の先進技術が搭載され、火事や水の事故などの現場で日々、活躍してくれているのです。いまの時期はエアコンや扇風機などの電気機器、また蚊取り線香や花火による火災も多発します。記念日にはあらためて消防士・消防団員の方々や消防車に感謝しつつ、くれぐれも「火の用心」を！

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【strong/weak yen】

テレビや新聞などの経済ニュースの中でよく見聞きする「為替レート」は“exchange rate”といいます。そのため国際空港内にある外貨両替所には“Currency Exchange”と表示されていますね。「円高/円安」とは外貨に対する日本円の価値のことですが、これを英語では“strong/weak yen”と表現しています。「このところの円安のため多くの学生たちが留学するのをあきらめている」は“Many students are giving up studying abroad because of the weak yen.”といいます。

洗濯物の絡みを防ぐには、入れる順番が大事です。大きい物は下の方に、小さい物は上の方に入れましょう。絡みやすい長袖シャツは袖を内側に入れ、ボタンを全部とめて洗濯ネットに入れると、より絡まりにくくなります。洗濯ボールを入れるのもおすすめです。



ま 振り向けば あそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【アップデートしよう！】

今では当たり前のことにも、たどれば原点があります。

例えば宅配の「時間指定」というサービス。もとは1985年にヤマト運輸が始めた「在宅時配達制度」が原点でした。配達先が留守の場合は不在連絡票を入れ、夜は20時までに配達し、不在の場合は翌日の午前中に再配達するなどのルールを決めて、徹底的に顧客の立場に立つことでサービスレベルを向上させたそうです。それから40年。「置き配（おきはい）」の登場で、物流業界の常識が変わろうとしています。お客さまがあらかじめ指定した場所に、荷物を置いていく非対面の置き配サービスは、人から人への対面商売を大事にしてきた日本人にとって、機械的で盗難の心配もあり、そもそもサービスレベルが低いとみられていました。ところが、サービスの一環として「置き配」を指定できるようにしたところ、配達方法を自分で選択できることが価値になり「むしろ置き配はサービスレベルが高い」という認識が変わってきたのです。

常識も情報もソフトウェアも、あらゆるものが日進月歩でアップデートされていきます。そんな中、いちばんアップデートしておきたいのは「モノの見方や考え方」といった感覚ではないかと思います。今、世の中で何が起きているのか。それを自分はどう捉え、どう行動するのか。これは商売に直結する重要な感覚です。

最近、何かとケチをつけたくなるとしたら、自分の感覚が「こだわり」という頑固さでさびついているのかもしれない。それに気づくことがアップデートの第一歩。つまり自分自身のアップデートこそが今後の商売に大きな影響を与えていくのでしょう。



今月のいろいろ「掲示板」

【スタッフブログ】

人工血液の開発が進められており、今年度中にも臨床試験が開始されるそうです。献血で得られる血液の保存期間は低温管理で1ヵ月未満ですが、開発されている人工血液は常温で2年間の保存が可能なようです。またこの人工血液は、患者の血液型に関係なく誰にでも輸血できることがメリットです。実用化されれば、少子化による血液不足の解消や僻地医療、大規模災害時の負傷など、通常の輸血が難しい場面の救世主になりそうです。

杉山会計事務所

〒731-0122

広島市安佐南区中筋 2-5-25-201

電話：082-877-4218

FAX：082-877-4219

<http://www.sugiyama-kaikei.jp>

mail：office@sugiyama-kaikei.jp

